

一般社団法人 宮崎県臨床検査技師会
平成 29 年度 定期総会

日 時 : 平成 29 年 5 月 21 日 (日曜日)
9 時 30 分～12 時 00 分まで (受付 9 時 00 分～)
会 場 : 宮崎県立宮崎病院 3 階講堂
住所 : 宮崎市北高松町 5-30

内 容 :

定期総会

教育講演 「検査に関わる保険請求の仕組み」

講 師 (株)ニチイ学館 増永 清子 先生

(お願い) *本総会は、会員の 1/2 以上の参加が必要です。
出席できない場合、5 月 18 日 (木) 迄に書面表決書を提出してください。
出席の方は、技師会会員証をご持参下さい。
書面表決書提出先 : 宮崎江南病院 花牟禮

書 面 表 決 書

私は、平成 29 年度一般社団法人宮崎県臨床検査技師会定期総会に出席できませんので、
下記のとおり表決します。(承認・不承認 のいずれかを○で囲ってください)

- 第 1 号議案 平成 28 年度事業報告に関する事項について (承認 ・ 不承認)
- 第 2 号議案 平成 28 年度会計報告に関する事項について (承認 ・ 不承認)
- 第 3 号議案 平成 29 年度事業計画 (案) について (承認 ・ 不承認)
- 第 4 号議案 平成 29 年度予算 (案) について (承認 ・ 不承認)

平成 29 年 月 日

会員番号 _____ 施設名 _____ 氏名 _____ 印

一般社団法人 宮崎県臨床検査技師会
平成 29 年度 定期総会議案書

日 時 : 平成 29 年 5 月 21 日 (日曜日)
9 時 30 分～12 時 00 分まで (受付 9 時 00 分～)
会 場 : 宮崎県立宮崎病院 3 階講堂
住所: 宮崎市北高松町 5-30

総 会 次 第

- 一、開 会 の 辞
- 一、会 長 挨 拶
- 一、議 長 選 任
- 一、総会役員選出
 - (1) 書 記 任 命
 - (2) 議事録署名人選任
- 一、議 案 審 議
 - 第 1 号議案 平成 28 年度事業報告
 - 事務局報告
 - 組織理事および地区理事報告
 - 学術理事および研究班報告
 - 第 2 号議案 平成 28 年度会計報告および監査報告
 - 第 3 号議案 平成 29 年度事業計画 (案) について
 - 第 4 号議案 平成 29 年度予算 (案) について
 - その他
- 一、議長挨拶及び書記解任
- 一、閉 会 の 辞

教育講演 「検査に関わる保険請求の仕組み」

講 師 (株) ニチイ学館 増永 清子 先生

(お願い) *本総会は、会員の 1/2 以上の参加が必要です。
出席できない場合、5 月 18 日 (木) 迄に書面表決書を提出してください。
出席の方は、技師会会員証をご持参下さい。

第1号議案 平成28年度事業報告

(一社)宮崎県臨床検査技師会 会長 日高 忠良

<総括>

平成28年度は熊本県大地震(4月14日21時26分)が発生し多くの方が被災されました。当会は、日臨技からの要請を受けエコノミークラス症候群対策のため下肢静脈血管エコー検査のできる技師を派遣しました。(一社)熊本県臨床検査技師会からの要請で、会員の皆様に活動支援の一環として研修会等での募金にご協力頂き、総額21,642円を熊臨技会計口座に振り込みました。誠にありがとうございました。

今年度は、宮臨技主催で29件の講習会・研修会を開催しました。

宮崎県医学検査学会では(12月18日：(株)アステム会場開催)、九州保健福祉大学学生見学参加と他団体参加のシンポジウムを実施し、さらに「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」では講習内容の充実を図りました。

公益事業では「みやざき健康ふくしまつり2016」「平成28年度全国検査と健康展」を開催し、例年と同様多くの参加者がありました。

さて、夏の参議院議員選挙で、会員および賛助会員の皆様のご支援・ご協力により、宮島喜文日臨技会長が参議院議員に当選され8か月が過ぎましたが、具体的な活動として、政府の健康・医療戦略推進本部令の基づき「ゲノム医療等の実現・発展のための具体的方策」について、検査技術に対する精度管理や安全性に対応できるよう「医療法」「臨技法」の一部改正を閣法として提出する準備を進めています。また、業務範囲拡大の一環として会員の皆様に検体採取講習会への参加をお願いしていますが、当会の講習会修了者は現時点で310名の方が既に受講済みです。

関連団体との連携では、宮崎県CKD対策推進会議と宮崎県プライマリ・ケア研究会へ参加しました。

今後、日臨技の卒後教育の一環として、eラーニングを活用した自己学習支援システムの推進および全国共有コンテンツの展開に伴い、自己キャリアアップを支援するため迅速な情報公開に努めます。会員および賛助会員の皆様には、今後とも、宮臨技発展のため、更なるご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年度 事務局活動報告

事務局長 花牟禮 富美雄

宮崎県臨床検査技師会会員ならびに賛助会員、関連団体の皆様のご協力により、平成28年度宮崎県臨床検査技師会の活動を無事に終えることができましたこと誠に感謝いたします。平成28年度は、新任として3名の常任理事、5名の地区理事、また、2名の研究班長を迎えての技師会活動ではありましたが、前任者との引き継ぎも滞りなく行われ、研修会後の情報交換会等の開催も含め、知識や技術の向上だけではなく会員間の親睦も深められたものと考えます。

さて、事務局では理事会を6回、理事・地区理事・研究班長合同会議を1回開催したほか、メール会議等を活用し情報伝達や協議を行いました。日臨技の都道府県技師会専用サイト新会員管理システムは戸惑うところもありますが、何とか無難に運用できています。当会の会員数は平成26年3月404名でしたが、順調に増加しており471名(平成29年4月10日現在)となっております。現役員の任期はあと1年ありますが、次期役員として活躍して下さる会員の方が増えることを願っております。

平成29年度も、宮臨技活動へのご支援とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

◇平成28年度宮崎県臨床検査技師会定期総会

平成28年 6月5日(日)	宮崎県立宮崎 病院 3F講堂	教育講演 「感染症対策における臨床検査技師の役割」 講師 宮崎大学医学部 内科学講座免疫感染病態学分野 教授 岡山 昭彦 先生 議案審議 第1号議案 平成27年度事業報告 第2号議案 平成27年度会計報告/監査報告 第3号議案 定款の一部変更について 第4号議案 平成28年度・29年度役員(案)に	参加者 359名 (正会員数 455名) 参加71名 書面表決書 288名	基礎-30
------------------	----------------------	--	---	-------

		について 第 5 号議案 平成 28 年度事業計画（案） 第 6 号議案 平成 28 年度予算（案）		
--	--	--	--	--

◇常任理事会における主な報告・審議事項

日時・会場	主な内容
第 1 回常任理事会 平成 28 年 5 月 23 日（月） 19:00～21:00 宮崎県立宮崎病院 3F 小会議室 参加 11 名	（報告事項） 1) 平成28年熊本地震に対応するため、日臨技熊本地震災害対策本部（本部長宮島喜文）より臨床検査技師派遣依頼があった 2) 平成27年度会計収支決算書および平成28年度予算案に関して監事による監査が実施され承認された 3) 平成 28 年度検査と健康展は 11 月 27 日（日）宮崎イオンモール 2 階イオンホール仮予約 4) 平成 28 年 6 月 5 日（日）（一社）宮崎県臨床検査技師会平成 28 年度定期総会開催する 5) 平成 28 年 6 月 19 日（土）平成 28 年度日臨技九州支部会議に出席する 6) 行事・文書について ・宮崎県福祉保健部医療業務課より、平成 28 年度「宮崎県医療功労者知事表彰」候補者の推薦について依頼があり、該当者無しで回答した ・宮崎地域糖尿病療養指導士認定機構より「宮崎地域糖尿病療養指導士認定試験のための講習会ならびに宮崎地区糖尿病療養指導士認定試験の開催案内および協力依頼があった ・宮臨技賛助会員、広告掲載申込に 22 社申込があり、14 社は返答待ちである 7) 会員の推移 452 名（5 月 20 日現在） 8) 平成 28 年度宮崎県臨床検査技師会地区理事が 5 名変更予定である 9) 血液研究班研修会 2 回の企画書を承認した （審議事項） 1) 平成 28 年度宮臨技定期総会の準備について 2) 平成 27 年度宮臨技会長賞について 3) 平成 28 年度常任理事、地区理事、研究班長合同会議について 4) 宮島よしふみ後援会への入会推進について
常任理事・地区理事・研究班長合同会議 平成 28 年 6 月 5 日（日） 12:30～14:00 宮崎県立宮崎病院 3F 講堂 参加 23 名	（報告事項） 1) 平成 28 年 10 月 8 日（土）・9 日（日）、佐賀県で日臨技九州支部医学検査学会が開催される 2) 電磁的方法等により議決権を行使し、日臨技定期総会の成立に協力をお願いする 3) 理事および定款変更に伴う手続きについて説明、必要書類の回収協力をお願いした 4) 新理事・研究班長に個人情報等の取扱いに関する誓約書を提出してもらい、日臨技都道府県会員管理システムの事務権限、学術権限を付与した 5) 理事研究班長メーリングリストについて説明し、連絡先一覧の確認、修正等を依頼した 6) 地区活動費、研究班活動費を配付した 7) 講演料等の領収証の書き方について説明した 8) 宮臨技における研修会の企画、申請、開催、実施報告等の手順について説明した 9) 日臨技生涯教育助成対象研修会の企画、申請、開催、実施報告等について説明した （審議事項） 1) 宮臨技役員推薦委員（児湯地区）について緒方浩幸 技師が転勤されたため、後任に前児湯地区理事 原田聡美 技師（川南病院）を推薦されたので承認した
第 2 回常任理事会 平成 28 年 7 月 29 日（金） 19:00～20:45 宮崎県立宮崎病院 3F 小会議室 参加 10 名	（報告事項） 1) 平成 28 年 6 月 18 日に日臨技定時総会、6 月 19 日に日臨技九州支部幹事会・連絡会議に出席した。日臨技九州支部会議では、熊本県会長より熊本地震時の対応等説明があった 2) 宮崎県保健福祉部より照会があった公衆衛生功労者表彰候補者、平成 29 年春の叙勲候補者等については、今回推薦を見送った 3) 行事・文書について（受領文書 91 件、公文書発送 11 件） 4) 会員の推移 468 名（7 月 28 日現在） 5) 毎年 8 月に開催される宮崎県小児糖尿病宿泊講習会は、今回協力要請が無かったので宮崎県臨床検査技師会としての会員の派遣を見送る 6) 地区研修会（児湯：日臨技申請、日南、延岡）を承認した 7) 精度管理用血清（九州ロット）の作成に会員を派遣した 8) 精度管理用に九州ロット 200 セットを購入する 9) 検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会を開催する （審議事項）

	1) 宮崎県臨床検査技師会会誌について 2) みやざき健康ふくしまつりについて 3) 全国検査と健康展について 4) 第54回宮崎県医学検査学会について 5) 宮臨技新入会員研修会について 6) 日臨技のみ会員の研修会参加費について 7) 日臨技連盟宮崎県支部役員（会計、会計代行者）について 8) 熊本地震における熊本県臨床検査技師会活動への協力について 9) 宮臨技事務所にある多数のポスター等の処分について
第3回常任理事会 平成28年 9月14日（水） 19:00～20:45 宮崎県立宮崎病院 2F 中会議室 参加12名	（報告事項） 1) 平成28年9月22日（木）に実施される熊本地震エコノミークラス症候群フォローアップ一斉検診に3人を派遣する 2) 平成28年度宮崎県プライマリ・ケア研究会・講演会 出席する 3) 平成28年度公衆衛生事業功労者表彰（厚生労働大臣表彰）候補者推薦について、宮崎県健康づくり協会 坂梨朱美技師を推薦する 4) 行事・文書について（受領文書49件、公文書発送10件） 5) 会員の推移471名（9月12日現在） 6) 熊本県臨床検査技師会熊本地震関連活動への募金について 7) みやざき健康ふくしまつり2015 について 8) 全国「検査と健康展」について 9) 平成28年度宮臨技会誌を9月末に、会員宛に発送する 10) 第54回宮崎県医学検査学会は平成28年12月18日（日）アステム宮崎支店にて開催する 11) 検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会を平成29年1月21日～22日に開催する （審議事項） 1) 全国「検査と健康展」について 2) 第54回宮崎県医学検査学会について 3) 検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会について 4) これだけは知っておきたい宮臨技セミナー（新入会員研修会）について 5) 日臨技連盟総会について
第4回常任理事会 平成28年 11月15日（火） 19:00～20:45 宮崎県立宮崎病院 3F 小会議室 参加8名	（報告事項） 1) 平成28年9月24日（土）宮崎県プライマリ・ケア研究会世話人会に出席した 2) 平成28年10月7日（金）日臨技九州支部幹事会議・連絡会議に出席した 3) 日臨技地域ニューリーダー研修会については寺原孝弘理事が参加した 4) 行事・文書について（受領文書53件、公文書発送12件） 5) 会員の推移471名（11月15日現在） 6) 延岡地区研修会、小林地区研修会の報告を承認した 7) 都城地区研修会の申請を承認した 8) みやざき健康ふくしまつり2016は、肺機能123名、アルコールパッチテスト200名、エコー体験117名、クイズ266名、アンケート144名の参加があった 9) 日臨技九州支部医学検査学会時に開催された技師連盟の会議に神谷副会長が代理で出席した 10) 第5回病理・細胞診研究生涯教育研修会の申請を承認した 11) 第54回宮崎県医学検査学会の一般演題は9題応募があった （審議事項） 1) 全国「検査と健康展」の進捗状況について 2) 第54回宮崎県医学検査学会準備について 3) 検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会について 4) これだけは知っておきたい宮臨技セミナー（新入会員研修会）について 5) 日臨技九州支部幹事会および支部内連絡会議について
第5回常任理事会 平成29年 2月6日（火） 19:00～20:45 宮崎県立宮崎病院 3F 小会議室 参加9名	（報告事項） 1) 平成29年1月28日（土）日臨技全国幹事会出席した 2) 平成29年2月4日（土）日臨技九州支部会議出席した 3) 宮臨技会員の検体採取講習会履修者数は310名（65.7%）である 4) 平成28年度公衆衛生事業功労者厚生労働大臣表彰に坂梨朱美技師を決定する通知があった 5) 第66回日本医学検査学会一般演題座長に、宮臨技会員より3名推薦した 6) 行事・文書について（受領文書67件、公文書発送14件） 7) 会員の推移472名（2月6日現在）

	8) 全国検査と健康展について報告した 9) 第2回都城地区、第2回延岡地区、第2回日南地区研修会の決算・事業報告書を承認した 10) 第2回児湯地区、第2回小林地区、第2回都城地区研修会企画予算書を承認した 11) 第5回病理・細胞診研究班生涯教育研修会、第2回生理学研究班研修会、第4回血液学的研究班研修会の決算・事業報告書を承認した 12) 第54回宮崎県医学検査学会が終了した 13) 検査説明・相談ができる臨床検査技師要請講習会が終了した 14) 宮臨技新入会員研修会が終了した 15) 第3回生理学的研修会の企画・予算書、第6回病理・細胞診研究班の企画・予算書を承認した (審議事項) 1) 平成29年度宮臨技定期総会について 2) 日臨技からの病棟業務実施施設調査依頼について 3) 鹿児島県臨床検査技師会からの共用基準範囲導入調査依頼について 4) 日臨技主催の認知症対応力向上講習会事業について 5) 日臨技連盟加入率推進依頼について
第6回常任理事会 平成29年 3月29日(水) 19:00～20:35 宮崎県立宮崎病院 2F 中会議室 参加8名	(報告事項) 1) 日本臨床検査技師連盟から連絡があった立て看板については事務所に置くことにした 2) 日本赤十字血液センターと献血血液の譲渡に係る契約を締結した 3) 長崎県臨床検査技師会より日臨技九州医学検査学会一般演題募集の連絡があった 4) 行事・文書について (受領文書31件、公文書発送6件) 5) 日臨技からの病棟業務実施施設調査依頼については、条件を満たす施設は無かった 6) 会員の推移471名(3月26日現在) 7) 本県臨床検査技師会の熊本地震に関する活動に対して、宮臨技研修会で集まった募金21,642円を送金する 8) 児湯地区研修会、小林地区研修会、都城地区研修会の報告を承認した (審議事項) 1) 平成29年度宮臨技定期総会について 2) 平成29年度第1回日臨技九州支部幹事会・支部内連絡会議について 3) 公益目的支出計画について・・・継続審議とする

組織理事活動報告及び地区活動報告

副会長(組織) 神谷 英輝

はじめに、平成28年度の組織活動、地区活動にご協力頂いた会員の皆様に感謝申し上げます。

まず、表彰委員会推薦として、宮崎県健康づくり協会の坂梨朱美技師が公衆衛生事業功労者厚生労働大臣表彰に、日高忠良会長が臨床衛生検査業務功労者厚生労働大臣表彰候補者として日臨技推薦申請されたことは当会として、また会員の大きな励みとなることであり大変喜ばしいことです。

公益事業活動としては、宮崎地区理事の上坂浩司技師を実行委員として平成28年11月3日にみやざき健康ふくしまつり2016に参加し、肺機能検査、アルコールアレルギー検査、臨床検査技師体験、パネル展示等に会員14名が参加し850名の方に臨床検査を体験して頂きました。また、日臨技助成事業として、平成28年11月27日に全国検査と健康展を宮崎県健康づくり協会の神田一夫組織理事を中心に会員23名が参加し、宮崎ICLS普及委員会との共催にて開催し、みんなができる心肺蘇生法、頸動脈エコー検査、下腿静脈エコー検査、ヘモグロビン推定値測定、体内糖化度測定、臨床検査体験尿試験を行い、がん予防啓発コーナー、医師、管理栄養士の協力を得て健康相談コーナー、栄養相談コーナーも設けて入場者376名と大盛況に終わることができました。毎年、市民の健康への関心が高まり、公益事業を継続する必要性を再認識しました。一般社団法人の法人資産償却事業として今後、継続していかなければなりませんので、多くの会員の参加をお願いします。日臨技「生涯教育推進研修会助成金」の制度が変更となり、地区研修会においても日臨技推進事業に登録を行い活発な活動が行われております。今後ますますの会員のご協力をお願いします。また、会員の皆様への迅速な情報の提供の為に、今後もホームページの充実も図っていきます。組織活動は会員のための組織づくりや、新規会員の発掘などを積極的に展開し、組織理事と地区理事の連携を強化しながら関連団体や行政機関とともに公益事業等に積極的に取り組みます。

◇日臨技助成事業

平成 28 年 11 月 27 日(日)	イオンモール宮崎 2 階 イオンホール特設会場	全国「検査と健康展」2016	会員 23 名 来場者 376 名
----------------------	----------------------------	----------------	----------------------

◇延岡地区 地区理事 小野 文誠

平成 28 年 8 月 27 日(土)	医療法人 伸和会 共立病院 2 階会議室	第 1 回延岡地区勉強会 1、「尿検査のピットフォールについて」 講師：栄研化学株式会社 河野 秀行 先生	会員 14 名	専門－20
平成 29 年 1 月 21 日(土)	泉和会 千代田病院 3 階研修室	第 2 回延岡地区勉強会 1、「HBV 再活性化と高感度 HBsAg 定量試薬の有用性」 講師：富士レビオ株式会社 石橋 光路 先生	会員 14 名	専門－20

◇児湯地区 地区理事 新原 由布子

平成 28 年 7 月 23 日(土)	医療法人 宏仁会 海老原総合病院 1F デイケア室	第 1 回児湯地区研修会 1、「検査技師として知っておきたい院内感染対策」～結核を中心に～ 講師：(株)クリカルパ ソリューション 宮崎研究所 前田 佳子 技師	会員 14 名	専門－20
平成 29 年 2 月 25 日(土)	医療法人 宏仁会 海老原総合病院 1F デイケア室	第 2 回児湯地区研修会 1、「心電図・不整脈の基礎」 講師：日本光電九州(株) 南九州支店 藤原 成基 先生	会員 16 名	専門－20

◇宮崎地区 地区理事 上坂 浩司

平成 28 年 11 月 3 日(祝 木)	フローランテ 宮崎	みやざき健康ふくしまつり 2016 ＜体験コーナー＞ 1、親子エコー検査体験(117 名) 2、肺機能検査(123 名) 3、アルコールアレルギー検査(200 名) ＜クイズ＞臨床検査の仕事はどれ etc? (266 名) ＜アンケート＞(144 名) ＜パネル展示＞ 臨床検査技師になるには etc?	会員 14 名 その他 1 名 来場者数 850 名	基礎－20
-----------------------------	--------------	---	--	-------

◇都城地区 地区理事 植山 雅彦

平成 28 年 11 月 24 日(木)	都城医療 センター 教育研修棟	第 1 回都城地区研修会 生化学検査においてデータの見方・考え方 講師 阿部 雅仁先生(栄研化学) R-CPC 症例検討 講師 串間 千里技師(藤元総合病院) 佐々木 高太郎技師 (都城健康サービスセンター) 緒方 浩幸技師(都城医療センター)	会員 38 名	専門－20
平成 29 年 3 月 9 日(木)	都城医療 センター 教育研修棟	第 2 回都城地区研修会 講演 1 R-CPC 症例検討 講師 宮内 沙耶香技師(都城市郡医師会病院) 講演 2 遺伝子検査の基礎と今後の展望 講師 片山 和秀先生 (ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社)	会員 23 名	専門－20

◇小林地区 地区理事 岡田 良博

平成 28 年 10 月 21 日(金)	小林市立病院大 会議室	第 1 回小林地区研修会 1、「血液検査のピットフォールについて」 講師：シスメックス株式会社 福岡支店 学術サポート課 櫻井 捺加 先生	会員 12 名	専門－20
平成 29 年 3 月 3 日(金)	小林市立病院大 会議室	第 2 回小林地区研修会 1、「ヘリコバクターピロリ検査について」 講師：国民健康保険 高原病院 岡田 良博 技師 2、「症例検討」(サラセミアを疑った 1 症例) 講師：小林市立病院 神谷 英輝 技師	会員 19 名	専門－20

◇日南地区 地区理事 岩満 由利子

平成 28 年 8 月 18 日(木)	宮崎県立 日南病院 第二会議室	第 1 回日南地区研修会 「輸血検査の基礎」 講師：宮崎県赤十字血液センター 事業部 学術・品質情報課 主事 酒井 和也 先生	会員 14 名	専門－20
平成 29 年 1 月 26 日(木)	宮崎県立 日南病院 第二会議室	第 2 回日南地区研修会 「心電図の ABC」 講演 1 「虚血性心疾患の心電図」 講師：宮崎大学医学部附属病院 検査部 尾方 美幸 技師 講演 2 「不整脈心電図の実際」 講師：宮崎大学医学部附属病院 検査部 鈴木 千代子 技師	会員 15 名	専門－20

学術理事及び研究班活動報告

副会長（学術）守田 政宣

平成 28 年度は各研究班の研修会が活発に行われた事に対し、企画をしていただいた研究班長の皆さまに感謝いたします。今年度は日臨技生涯教育推進研修が 18 企画、微生物検査研究班には日臨技九州地区卒後研修会を開催していただきました。その他、第 54 回宮崎県医学検査学会、新入会員研修会、検査説明相談ができる検査技師育成、精度管理事業等の企画を実施する事ができました。新入会員研修会に関しては次年度も引き続き実施する予定ですので企画に要望等がありましたら研究班長または学術理事に申し付けください。

日本臨床検査標準化協議会（基準範囲共用化委員会）による共用基準範囲の採用率は低く、多くの施設で採用頂くよう引き続きお願い致します。

また、日本臨床検査標準化協議会(JCCLS)より販売されている、多項目実用参照物質(JCCLS MaCRM Lot. 001)は 1 本で生化学検査 30 項目の正確さが確認でき、安価であるため利用価値が期待されますので、是非 JCCLS の HP を参照下さい。日臨技精度保証施設認証の取得も含め会員の皆様のご協力をお願いいたします。

◇第 54 回宮崎県医学検査学会 学術担当副会長 守田 政宣

日付	会場	内容	参加人数	点数
平成 28 年 12 月 18 日(日)	株式会社アステム	教育講演 「医の倫理の基礎： 患者データの取り扱いについて」 講師 宮崎大学 医学部 社会医学講座 研究倫理支援分野 岩江 荘介 先生 シンポジウム 「熊本地震での災害医療の現状と課題」 1. 熊本地震での DVT 検診活動報告 臨床検査技師としての役割と貢献 宮崎市郡医師会病院 上原 幸城 技師	参加者 114 名 会員 92 名 学生 9 名 賛助会員 10 名 その他 3 名	専門-20

		宮崎市郡医師会病院 上坂 浩司 技師 2. 熊本地震における 宮崎大学医学部災害派遣チームの活動報告 宮崎大学医学部附属病院救命救急センター 田中 勉 副看護師長 3. 宮崎県 DPAT 先遣隊としての活動について 社会医療法人同心会 古賀総合病院 看護部 松浦 義論 病棟師長 4. 熊本震災支援で見たこと・学んだこと ・伝えたいこと ～DVT 検診に参加して～ 宮崎大学医学部附属病院 検査部 武田 恵美子 技師 一般演題 1. cup-like を認めた AML の 1 例 宮崎大学医学部附属病院 検査部 山脇 円華 2. 当院で経験した Dengue 熱の一症例 済生会日向病院 臨床検査室 木村 しおり 3. 当院で経験したたこつば型心筋症における心電図変化 宮崎大学医学部附属病院 検査部 岩崎 早耶 4. ステロイド治療にて完全房室ブロックが消失した心サルコイドーシス 宮崎大学医学部附属病院 検査部 濱松 香純 5. 当院における経カテーテル的大動脈弁置換術 (TAVI) の経験 宮崎市郡医師会病院 臨床検査科 中村 裕一 6. 質量分析装置導入が当院における微生物検査業務及び感染症診療へ与える影響 宮崎県立宮崎病院臨床検査科 佐多 章 7. C.DIFF QUIK CHEK で CD 抗原(+)、トキシン(-)を示した検体における BD マックス CDIFF を用いた遺伝子検査の有用性 宮崎大学医学部附属病院 検査部 松浦 成美 8. 輸血後感染症実施率の実態調査と実施率向上への取り組み 社会医療法人 泉和会 千代田病院 野崎 裕史 9. μ TAS Wako i30 の導入効果 宮崎県立延岡病院 臨床検査科 宮本 真由美		
--	--	---	--	--

◇新入会員研修会

学術担当副会長 守田 政宣

日付	会場	内容	参加人数	点数
平成 29 年 2 月 5 日(日)	宮崎県立宮崎病院 3F 講堂	講演 1. 一般検査「一般検査とは」 古賀駅前クリニック 高橋 敏裕 講演 2. 輸血検査「輸血検査の基礎・注意点」 千代田病院 野崎 裕史 講演 3. 生化学検査 「生化学検査の基礎と注意点」	参加者 53 名 会員 49 名 賛助会員 1 名	基礎-20

		宮崎市立田野病院 緒方 良一 講演 4. 細菌検査 「細菌検査の基礎 (グラム染色を中心に)」 宮崎江南病院 篠崎 寿好 ランチョンセミナー 協賛メーカー：ロシュ・ダイアグノスティックス 日臨技新入会員研修(ニューリーダー研修会・ 日臨技・日臨技連盟紹介・DVD) 済生会日向病院 寺原 孝弘 宮崎江南病院 花牟禮 富美雄 (株)ル・ベアシック 奥野 吉克 講演 5. 病理・細胞診検査 「病理検査と病理細胞診研究班活動について」 宮崎大学医学部附属病院病理部 黒木 栄輝 講演 6. 血液検査「検査結果を考える」 都城健康サービスセンター 佐々木 高太郎 講演 7. 生理検査「宮崎の生理学検査のABC」 西都児湯医療センター 岡次 恵美	その他 3 名	
--	--	--	---------	--

◇検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会 担当理事 竹ノ内博之

日付	会場	内容	参加人数	点数
平成 29 年 1 月 21 日(土)～ 1 月 22 日(日)	株式会社アステム宮崎営業所	<ビデオ放映> ・「検査説明・相談のできる技師育成に取り組む意義について」 講師 日本臨床衛生検査技師会会長 宮島 喜文 技師 ・「臨床検査技師による検査説明・相談に期待するもの」～病院管理者の立場から～ 講師 青梅慶友病院 院長 木村 満 先生 ・「実践から学ぶ2」検査説明研修会事例紹介 講師 飯田市立病院 臨床検査科長 實原 正明 先生 <講演> ・「看護師の患者接遇と医療安全」 ～共有する思いやりの心～ 講師 宮崎大学医学部附属病院 看護師長 新谷 真美 先生 ・「患者のこころを理解する」 講師 宮崎大学医学部附属病院 臨床心理士 武井 優子 先生 ・「患者指導に活かすコーチング」 講師 ジョンソンアンドジョンソン株式会社 鈴木 孝 先生 ・「臨床医?の検査診断と説明」 講師 宮崎大学医学部附属病院 地域医療連携センター センター長 鈴木 斎王 先生 ・「R-CPC」 講師 地域医療機能推進機構諫早総合病院 菖蒲 巧 技師 ・検査説明・相談の模擬演習 講師 宮崎大学医学部附属病院 竹ノ内 博之 技師 守田 政宣 技師	参加者 12 名 会員 12 名 その他 0 名	専門-20

◇精度管理事業

学術担当副会長 守田 政宣

日付	会場	内容	参加人数	点数
平成 28 年 7 月 9 日～10 日	大分県立病院 臨床検査技術 部	精度管理試料作製(九州ロット)実技研修会	学術担当副 会長 生物化学班 長 会員 2 名	
平成 29 年 3 月 11 日	宮崎県企業局 1 階「県電ホー ル」	【第 29 回(平成 28 年度)宮崎県医師会 臨床検査 精度管理調査勉強会】 血液・一般・生物化学研究班合同 1. メーカープレゼンテーション これから求められる精度管理と 外部精度管理プログラム TIQCon について 講師：ロシュ・ ダイアグノスティックス株式会社 本田 豊 先生 2. 講演 「正しい検査値を出すためには」 産業医科大学 臨床検査・輸血部 科長 早原 千恵 先生 3. 第 29 回 宮崎県医師会 臨床検査精度管理調査の解析報告 ①生化学検査部門 都城健康サービスセンター 田中康弘 技師 ②血液検査部門 宮崎県立日南病院 久方 倫子 ③尿検査部門 [尿定性] 藤本中央病院 宮崎 悠太 [尿沈渣フォトサーベイ] 宮崎市郡医師会病院 伊豆 哲朗	参加者 106 名 会員 83 名 医師 2 名 看護師 5 名 その他 16 名	基礎-20
平成 29 年 3 月 7 日		平成 28 年度 第 1 回宮崎県臨床検査技師会精度 管理調査	29 施設	

◇微生物検査研究班

班長

武田 展幸

日付	会場	内容	参加人数	点数
平成 28 年 9 月 10 日(土) 9 月 11 日(日)	1 日目 宮崎ホテル JAL シティ 2 日目 宮崎県立宮崎 病院	【日臨技九州支部卒後研修会】 1 日目 講義 一般菌塗抹・培養検査について 沖縄県立中部病院 臨床検査科 講師：八幡 照幸 技師 講義 薬剤感受性検査について 熊本大学医学部附属病院 医療技術部 講師：大隈 雅紀 技師 講演 感染対策について 宮崎大学医学部附属病院 感染制御部 講師：福田 真弓 看護師長 2 日目 実習 フォト形式による実習と解説講演 講演 寄生虫検査の最近の動向 宮崎大学医学部感染症学講座寄生虫学分野 講師：丸山 治彦 教授	参加者 56 名 会員 56 名	専門-20

平成 29 年 3 月 25 日 (土)	宮崎市郡医師 会臨床検査セ ンター	【第 2 回 微生物研究班研修会】 講演 1. 「認定臨床微生物検査技師制度を受験して」 宮崎大学医学部附属病院 検査部 川上 恵 技師 講演 2. 「抗酸菌検査の現状について」 極東製薬工業株式会社 葛原 繁明 先生	参加者 24 名 会員 22 名 その他 2 名	専門-20
-------------------------	-------------------------	---	------------------------------------	-------

◇輸血検査研究班 班長 坂元 あい子

◇生物化学検査研究班 班長 緒方 良一

日付	会場	内容	参加人数	点数
平成 29 年 1 月 28 日 (土)	宮崎大学医学 部附属病院検 査部 会議室	【第 1 回生物化学研究班勉強会】 1. 「当院における ISO15189 認定取得 までの流れ ～生化学検査室に求めら れたこと～」 宮崎大学医学部附属病院 検査部 猪崎 みさき 技師 2. 「Down Time を最小限に」 アボットジャパン株式会社 サービス本部 釘尾 慶宏 先生	参加者 17 名 会員 14 名	専門-20

◇一般検査研究班 班長 高橋 敏裕

日付	会場	内容	参加人数	点数
平成 28 年 11 月 5 日 (土)	宮崎県立病院 2 階会議室	【第 1 回一般検査研究班 生涯教育研修会】 座長 古賀駅前クリニック 検査科 高橋 敏裕技師 講演 1. 「尿定性検査の誤反応と確認方法」 シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティックス 渡辺 浩先生 講演 2. 「一般検尿 ～腎臓内科医の頭の中～」 宮崎大学医学部附属病院 第一内科 山下 靖宏先生	参加者 31 名 会員 31 名	専門-20

◇生理研究班 班長 岡次 恵美

日付	会場	内容	参加人数	点数
平成 28 年 8 月 27 日 (土)	潤和会記念病 院 N 館 2 階大 会議室	【第 1 回生理学研究班 生涯教育研修会】 講演 1. 心電図～初級から中級～ 西都児湯医療センター 河野 郁美 技師 講演 2. 熊本市避難所における臨床検査技師としての 役割と貢献特に DVT 検診について 宮崎市郡医師会病院 上原 幸城 技師 宮崎市郡医師会病院 上坂 浩司 技師	参加者 36 名 会員 34 名 非会員 2 名	専門-20
平成 28 年 12 月 4 日 (日)	宮崎県立宮崎 病院	【第 2 回生理学研究班 生涯教育研修会】 ①音響工学の基礎、装置の原理と調整、 ドプラの基礎、安全管理などについて 講師：株式会社 日立製作所 マーケティング本部 岡田 一孝 先生 ②ハンズオンミニレクチャー 循環器領域講師：濱田助貴 技師 (ソノサポート代表) 消化器領域講師：武田恵美子 技師 (宮崎大学医学部附属病院 検査部)	参加者 20 名 会員 20 名	専門-20

平成 29 年 2 月 18 日 (土)	潤和会記念病院 N 館 2 階大会議室	【第 3 回生理学研究班 生涯教育研修会】 講演 1. 『脳波検査の基本』 潤和会記念病院 八木 和広 技師 講演 2. 『PSG 検査の基本』 潤和会記念病院 八木 和広 技師 講演 3. 『手根管症候群と糖尿病性ニューロパチーの電気診断 ―神経伝導検査を中心に―』 国際医療福祉大学 片山 雅史 准教授	参加者 23 名 会員 22 名 その他 1 名	専門-20
-------------------------	---------------------	--	------------------------------------	-------

◇血液検査研究班 班長 佐々木 高太郎

日付	会場	内容	参加人数	点数
平成 28 年 6 月 17 日 (金)	県立宮崎病院 3 階講堂	【第 1 回 血液研究班 生涯教育研修会 一症例検討会 1】 末梢血・骨髓像を中心に症例検討・解説 ※各症例解説および鑑別疾患の提示解説 講師 症例 833 県立宮崎病院 石神 加納子 技師 症例 825 宮崎大学病院 高木 寛 技師 症例 826 県立延岡病院 釘宮 弘子 技師	参加者 27 名 会員 27 名	専門-20
平成 28 年 7 月 2 日 (土)	県立宮崎病院 3 階講堂	【第 2 回 血液研究班 生涯教育研修会】 講演 1. 「末梢血の見方・考え方」 講師：県立延岡病院 引地 恵一 技師 講演 2. 「遺伝子検査をもっと身近に」 アークレイマーケティング株式会社 講師：神原 浩 先生 講演 3. シーメンス株式会社学術講演 シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス 講師：鷺尾 隆志 先生 講演 4. 「骨髓像の着眼と細胞同定の秘策」 福岡大学医学部腫瘍血液感染症内科 講師：阿南 建一 技師	参加者 42 名 会員 42 名	専門-20
平成 28 年 10 月 28 日 (金)	県立宮崎病院 3 階講堂	【第 3 回 血液研究班 生涯教育研修会 一症例検討会 2】 末梢血・骨髓像を中心に症例検討・解説 講師 症例 836 宮崎大学病院 橋倉 悠輝 技師 症例 837 県立宮崎病院 野中 真由美 技師 症例 829 古賀総合病院 中馬 千紘 技師	参加者 24 名 会員 24 名	専門-20
平成 29 年 1 月 28 日 (土)	アステム宮崎 支店 2 階会議室	【第 4 回 血液研究班 生涯教育研修会】 講演 1. 多項目自動血球分析装置の測定原理と データの見方 シスメックス株式会社 講師：櫻井 捺加 先生 講演 2 全自動血液凝固測定装置の測定原理と 検査のピットフォール シスメックス株式会社 講師：江川 一寿 先生 講演 3 敗血症の新しいガイドラインとトピックス 株式会社 L S I メディエンス 講師：依田 尚文 先生 講演 4 『血液形態検査における標準化の 普及に向けて』 好中球系細胞における新分類基準と 白血球目視分類の共用基準範囲 都城健康サービスセンター 講師：佐々木 高太郎 技師	参加者 26 名 会員 26 名	専門 20
平成 29 年 3 月 10 日 (金)	県立宮崎病院 3 階講堂	【第 5 回 血液研究班 生涯教育研修会 一症例検討会 3】	参加者 25 名 会員 25 名	専門-20

		講師 症例 830 県立宮崎病院 吉田 万恵 技師 症例 831 宮崎大学病院 高木 寛 技師 症例 832 県立延岡病院 引地 恵一 技師		
--	--	--	--	--

◇病理細胞診検査研究班 班長 寺田 一弥

日付	会場	内容	参加人数	点数
平成 28 年 6 月 26 日 (日)	潤和会記念病 院 N 館 2 階 大会議室	【第 1 回病理細胞診研究班 生涯教育研修会】 「細胞検査士に知っておいてほしい解剖学的・ 病理学的な知識」 婦人科領域：県立宮崎病院 島尾 義也 先生 「細胞診標本におけるスクリーニングのすすめ方」 子宮頸部：県立日南病院 福田 早織 技師 子宮体部・卵巣：古賀総合病院 白濱 幸生 技師	参加者 27 名 会員 27 名 その他 1 名	専門-20
平成 28 年 7 月 31 日 (日)	県立宮崎病院 2 F 中会議 室	【第 2 回病理細胞診研究班 生涯教育研修会】 「細胞検査士に知っておいてほしい 解剖学的・病理学的な知識」 呼吸器領域：県立日南病院 木佐 貫篤 先生 「細胞診標本におけるスクリーニングのすすめ方」 呼吸器：宮崎大学医学部附属病院 野口 裕史 技師 消化器：潤和会記念病院 猪股 美佳 技師	参加者 24 名 会員 24 名 その他 1 名	専門-20
平成 28 年 8 月 11 日 (木)	県立宮崎病院 2 F 中会議 室	【第 3 回病理細胞診研究班 生涯教育研修会】 「細胞診標本におけるスクリーニングのすすめ方」 泌尿器・甲状腺：宮崎市郡医師会病院 寺田 一弥 技師 乳腺・リンパ節：宮崎江南病院 花牟禮富美雄 技師 体腔液・軟部骨：国立都城医療センター 植山 雅彦 技師	参加者 22 名 会員 22 名	専門-20
平成 28 年 10 月 1 日 (土)	潤和会記念病 院 N 館 2 階 大会議室	【第 4 回病理細胞診研究班 生涯教育研修会】 「光学顕微鏡の基礎知識と 過去の一次試験問題の解説」 オリンパス株式会社 萬治 慶介 先生 「細胞検査士資格認定試験フォト試験対策」 宮崎大学医学部附属病院 徳満 貴子 技師 宮崎県健康づくり協会 金永 知子 技師 県立宮崎病院 木田 裕子 技師 宮崎江南病院 森 智子 技師 県立日南病院 佐野 亜由美 技師	参加者 23 名 会員 23 名	専門-20
平成 28 年 11 月 27 日 (日)	宮崎大学医学 部付属病院 病院病理部カ ンファレンス ルーム	【第 5 回病理細胞診研究班 生涯教育研修会】 「細胞検査士資格認定試験二次試験対策」 宮崎大学医学部附属病院 大野 招伸 技師 宮崎大学医学部附属病院 黒木 栄輝 技師 県立延岡病院 長友 明彦 技師 宮崎県健康づくり協会 金永 知子 技師 宮崎市郡医師会病院 寺田 一弥 技師 古賀総合病院 白濱 幸生 技師 国立都城医療センター 植山 雅彦 技師 藤元総合病院 串間 千里 技師	参加者 18 名 会員 18 名	専門-20
平成 29 年 2 月 11 日 (土)	潤和会記念病 院 N 館 2 階 大会議室	【第 6 回病理細胞診研究班 生涯教育研修会】 講演 1 「日常業務から探る病理検査ひと工夫」 日常業務の問題点から再考した染色、 封入装置の運用事例 講演 2 「体腔液細胞診について」 体腔液細胞診、セルブロックの合理的作製など 講師 公立昭和病院 臨床検査科 担当係長 濱川 真治 技師	参加者 26 名 会員 26 名	専門-20

第2号議案 平成28年度会計報告および監査報告

平成28年度会計収支決算書

事業活動収支の部

平成28年4月から平成29年3月まで

(1)収入の部

科目		予算額	決算額	差異	備考
大科目	中科目				
入会金収入	入会金収入	10,000	13,500	-3,500	
会費収入		3,960,000	4,563,000	-603,000	
	正会員収入	3,400,000	3,811,000	-411,000	
	広告収入	200,000	360,000	-160,000	
	賛助会員収入	360,000	392,000	-32,000	
補助金等収入		1,295,000	1,314,000	-19,000	
	地方公共団体(宮崎市)	50,000	74,100	-24,100	
	事務受託(日臨技)	120,000	22,400	97,600	
	全国検査と健康展(日臨技)	500,000	500,000	0	
	生涯教育推進研修(日臨技)	600,000	697,000	-97,000	生涯教育研修会、検査説明・相談のできる臨床検査技師育成講習会
	新人研修会	25,000	20,500	4,500	
雑収入		151,000	234	150,766	
	受取利息収入	1,000	234	766	
	雑収入	150,000	0	150,000	
事業活動収入計		5,416,000	5,890,734	-474,734	

(2)支出の部

科目		予算額	決算額	差異	備考
大科目	中科目				
事業費支出		2,790,000	2,556,575	233,425	
	公益事業費(九州支部医学検査学会負担金)	0	0	0	
	学会・講演会	100,000	149,176	-49,176	総会・学会(謝金込)
	研究班活動助成金	210,000	80,973	129,027	7班
	地区活動助成金	180,000	150,000	30,000	6地区
	生涯教育研修	600,000	813,500	-213,500	生涯教育研修会、検査説明・相談のできる臨床検査技師育成講習会
	新入会員研修会活動助成金	30,000	36,000	-6,000	これだけは知っておきたい宮臨技「セミナー」
	調査研究費	30,000	0	30,000	
	予防・啓発事業(ふくしまつり)	260,000	225,211	34,789	ふくしまつり
	精度管理事業	300,000	93,383	206,617	九州地区ブルー血清作成費
	糖尿病・CKD関連	220,000	0	220,000	
	全国検査と健康展	500,000	440,772	59,228	全国検査と健康展開催費用
	宮臨技 会誌発行	360,000	567,560	-207,560	会誌印刷・功労者表彰記念品
	諸謝金	0	0	0	
管理費支出		2,626,000	2,748,987	-122,987	
	給与手当	720,000	732,800	-12,800	事務職員
	会議費	170,000	133,980	36,020	常任理事会・合同理事会
	旅費交通費	450,000	485,534	-35,534	総会・九臨技会議
	通信運搬費	250,000	294,441	-44,441	電話・ネット・切手
	消耗什器備品	20,000	28,512	-8,512	感光体ユニット
	消耗品費	50,000	84,278	-34,278	トナー代など
	修繕費	20,000	0	20,000	
	交際費	54,000	16,030	37,970	
	光熱水料費	80,000	77,721	2,279	事務所の電気・上下水道
	事務所管理費	301,200	301,200	0	事務所管理費
	保険料	31,000	32,060	-1,060	事務職員の傷害保険
	慶弔費	80,000	0	80,000	香典、花輪など
	租税公課	75,000	71,100	3,900	法人県民税・固定資産税・印紙
	支払報酬	220,000	266,021	-46,021	税理士報酬・司法書士報酬
	雑支出	104,800	225,310	-120,510	各種証明書、事務用品他
事業活動支出		5,416,000	5,305,562	110,438	
事業活動収支差額(A)		0	585,172	-585,172	

投資活動収支の部

(1)収入の部

投資活動収入			0	
投資活動収入計			0	

(2)支出の部

投資活動支出		0	0	
投資活動支出計			0	
投資活動収支差額(B)			0	

次期繰越収支差額

当期収支差額(A) + (B)		585,172		
前期繰越収支差額	5,000,293	5,000,293		
次期繰越収支差額	5,000,293	5,585,465		

平成28年度 正味財産増減計算書内訳表

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(単位:円)

科目	実施事業等会計					その他の会計			法人会計	合計
	宮崎県臨床検査 制度管理事業	糖尿病予防啓発	みやざき健康福 祉まつり	創立50周年 記念式典	小計	生涯教育研修事業	全国検査と健康展	小計		
I 一般正味財産増減の部										
1.事業活動収支の部										
(1)経常収益										
入会金収入					0			0	13,500	13,500
入会金収入					0			0	3,811,000	3,811,000
会費収入					0			0	360,000	360,000
正会員会費収入					0			0	392,000	392,000
広告収入					0			0		
賛助会員会費収入					0			0		
補助金等収入					0			0		
地方公共団体補助金収入			35,100		35,100	39,000		39,000		74,100
事務受託収入(日臨技)	22,400				22,400			0		22,400
全国検査と健康展事業(日臨技)					0		500,000	500,000	20,500	500,000
新人研修会					0	666,000		666,000	31,000	697,000
生涯教育推進研修会助成金(日臨技)					0			0		
雑収入					0			0	234	234
受取利息収入					0			0		
雑収入					0			0		0
経常収益計	22,400	0	35,100	0	57,500	705,000	500,000	1,205,000	4,628,234	5,890,734
(2)経常費用										
事業費										
九州支部医学検査学会負担金支出					0			0		0
学会・講演会支出					0			0	149,176	149,176
研究班活動助成金支出					0			0	80,973	80,973
地区活動助成金支出					0			0	150,000	150,000
生涯教育研修会費支出					0	412,492		412,492		412,492
検査説明・相談のできる臨床検査技師育成講習会支出					0	401,008		401,008		401,008
新人研修会活動助成金					0				36,000	36,000
調査研究費支出					0			0		0
予防・啓発事業費支出			225,211		225,211			0		225,211
精度管理事業支出	93,383				93,383			0		93,383
糖尿病・CKD関連事業支出					0			0		0
全国検査と健康展支出					0		440,772	440,772		440,772
宮臨技会誌発行費支出					0			0	567,560	567,560
諸謝金支出					0			0	0	0
雑支出					0			0		0
管理費										
給料手当支出					0			0	732,800	732,800
会議費支出					0			0	133,980	133,980
旅費交通費支出					0			0	485,534	485,534
通信運搬費支出					0			0	294,441	294,441
減価償却費					0			0	195,883	195,883
消耗什器備品費支出					0			0	28,512	28,512
消耗品費支出					0			0	84,278	84,278
修繕費支出					0			0		0
交際費支出					0			0	16,030	16,030
光熱水材費支出					0			0	77,721	77,721
事務所管理費支出					0			0	301,200	301,200
保険料支出					0			0	32,060	32,060
慶弔費支出					0			0		0
租税公課支出					0			0	71,100	71,100
支払報酬支出					0			0	266,021	266,021
雑支出		10,108			10,108			0	215,202	225,310
計上費用計	93,383	10,108	225,211	0	328,702	813,500	440,772	1,254,272	3,918,471	5,501,445
当期経常増減額	-70,983	-10,108	-190,111	0	-271,202	-108,500	59,228	-49,272	709,763	389,289
2.経常外増減の部										
(1)経常外収益										
経常外収益計										
(2)経常外費用										
固定資産除去損										
経常外費用計										
当期経常外増減額										
当期一般正味財産増減額	-70,983	-10,108	-190,111	0	-271,202	-108,500	59,228	-49,272	709,763	389,289
一般正味財産期首残高	-510,845	-879,546	-622,591	-479,403	-2,492,385	-7,461,974	247,752	-7,214,222	23,221,964	13,515,357
一般正味財産期末残高	-581,828	-889,654	-812,702	-479,403	-2,763,587	-7,570,474	306,980	-7,263,494	23,931,727	13,904,646
II 指定正味財産増減の部										
当期指定正味財産増減額										
指定正味財産期首残高										
指定正味財産期末残高					0			0	0	0
III 正味財産期末残高	-581,828	-889,654	-812,702	-479,403	-2,763,587	-7,570,474	306,980	-7,263,494	23,931,727	13,904,646

貸 借 対 照 表

平成 29 年 3 月 31 日現在

法人名：一般社団法人宮崎県臨床検査技師会

(単位:円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
流動資産			
現金預金	9,218,507	8,264,165	954,342
現金	633	332,705	△ 332,072
普通預金	9,217,874	7,931,460	1,286,414
未収金	47,500	75,000	△ 27,500
流動資産合計	9,266,007	8,339,165	926,842
固定資産			
その他固定資産			
建物	4,160,330	4,321,070	△ 160,740
什器備品	16,851	51,994	△ 35,143
土地	4,142,000	4,142,000	0
その他固定資産合計	8,319,181	8,515,064	△ 195,883
固定資産合計	8,319,181	8,515,064	△ 195,883
資産合計	17,585,188	16,854,229	730,959
II 負債の部			
流動負債			
未払金	194,400		194,400
前受金	3,464,500	3,320,500	144,000
預り金		18,372	△ 18,372
仮受金	21,642		21,642
流動負債合計	3,680,542	3,338,872	341,670
負債合計	3,680,542	3,338,872	341,670
III 正味財産の部			
一般正味財産	13,904,646	13,515,357	389,289
正味財産合計	13,904,646	13,515,357	389,289
負債及び正味財産合計	17,585,188	16,854,229	730,959

注 記

1. 重要な会計方針

(1)固定資産の減価償却の方法

建物…定額法によっている。

什器備品…定額法によっている。

(2)消費税等の会計処理

税込方式によっている。

2. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
事 務 所	5,358,000	1,197,670	4,160,330
小 計	5,358,000	1,197,670	4,160,330
東 芝 パソコン	146,350	146,349	1
富士通パソコン	134,800	117,950	16,850
小 計	281,150	264,299	16,851
事 務 所 敷 地	4,142,000	—	4,142,000
小 計	4,142,000	—	4,142,000

一般社団法人 宮崎県臨床検査技師会
会 長 日高 忠良 殿

監査報告書

一般社団法人宮崎県臨床検査技師会定款第5章第23条及び第7章第36条の規定に基づき、平成28年度事業費の遂行及び会計処理について、平成29年4月25日に監査を行いましたので報告します。

監査意見

会務・事業計画は円滑に遂行され、現金出納帳・総勘定元帳は正確に記載されており、証拠書類及び領収書も完備しています。

予算執行にあたっては一層の引き締めと適切で合理的な運営を行っていく必要があります。全体として技師会の運営及び会計処理ともに良好であったと認めます。

平成29年4月25日

監事 津 曲 洋 明 

監事 日野 浦 雄 之 

公益目的支出計画実施報告書に関する監査報告書

一般社団法人 宮崎県臨床検査技師会

会 長 日 高 忠 良 殿

私たち監事は、平成28年4月1日から平成29年3月31日までの事業年度における公益目的支出計画実施報告書を監査した結果、以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を開覧し、法人事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る公益目的支出計画実施報告書について検討いたしました。

2. 監査の結果

公益目的支出計画実施報告書は、法令及び定款に従い、法人の公益目的支出計画の実施状況を正しく示しているものと認めます。

平成 29 年 4 月 25 日

監事 津 曲 洋 明 

監事 日 野 浦 雄 之 

第3号議案 平成29年度事業計画（案）

臨床・衛生検査技師の倫理の高揚、並びに社会的資質の向上を図るとともに、検査技術の研究開発・生涯教育に努め、もって臨床・衛生検査の普及啓発、県民医療、公衆衛生の向上に寄与するために、次の事業を行う。

1. 臨床・検査に関する調査研究・普及啓発事業
2. 臨床・衛生検査技師の生涯学習及び学術研鑽並びに倫理高揚を目的とする研修会を開催する事業
3. 臨床・衛生検査技師の社会的資質の向上に関する事業
4. 機関誌の発行
 - 1) 宮臨技会誌 年1回発行
 - 2) 宮臨技会報 年12回発行
 - 3) 定期総会議案書 年1回発行
5. その他、会の目的を達成するために必要な具体的事業
 - 1) 臨床検査の精度管理・標準化事業(公益事業1)
 - ・宮崎県医師会精度管理事業
 - ・日本臨床衛生検査技師会臨床検査データ共有化事業
 - ・九州臨床検査精度管理研究会事業
 - ・宮崎県臨床検査技師会精度管理事業
 - 2) 地域保健への参加に関する事業
 - ・みやざき健康ふくしまつりへの積極的な参加、協力(公益事業2)
 - ・がん制圧、乳がん撲滅に関する公益事業参加、協力
 - ・プライマリ・ケア研究会に関する関連事業参加と協力
 - ・宮崎県慢性腎臓病(CKD)対策推進会議に関する関連事業参加と協力
 - ・全国検査と健康展宮崎会場の開催(11月)
 - 3) 生涯教育の理念に基づき、各研究班・各地区は積極的に研修会等の事業を実施する
研究班：微生物検査、生物化学検査、血液検査、一般検査、病理・細胞診、
生理検査、輸血検査の7部門
地 区：宮崎、延岡、児湯、小林、都城、日南地区の6地区
理事会：宮臨技セミナー
 - 4) 第55回宮崎県医学検査学会の開催
 - 5) 日本臨床衛生検査技師会平成29年度事業計画(都道府県技師会関連)への協力

第4号議案 平成29年度予算案(案)

平成29年度 予算案

事業活動収支の部

平成29年4月から平成30年3月まで

(1)収入の部

科目	予算額	前年度予算額	差異	備考
大科目	中科目			
入会金収入	入会金収入	10,000	10,000	0
会費収入		4,300,000	3,960,000	340,000
	正会員収入	3,600,000	3,400,000	200,000
	広告収入	300,000	200,000	100,000
	賛助会員収入	400,000	360,000	40,000
補助金等収入		1,175,000	1,295,000	-120,000
	地方公共団体(宮崎市)	50,000	50,000	0
	事務受託(日臨技)	23,000	120,000	-97,000
	全国検査と健康展(日臨技)	500,000	500,000	0
	初級・職能開発講習会(日臨技)	25,000	25,000	0
	生涯教育推進研修(日臨技)	577,000	600,000	-23,000
雑収入		100,500	151,000	-50,500
	受取利息収入	500	1,000	-500
	雑収入	100,000	150,000	-50,000
事業活動収入計		5,585,500	5,416,000	169,500

(2)支出の部

科目	予算額	前年度予算額	差異	備考
大科目	中科目			
事業費支出		2,750,000	2,790,000	-40,000
	学会	100,000	100,000	0
	研究班活動助成金	210,000	210,000	0
	地区活動助成金	180,000	180,000	0
	初級・職能開発講習会(日臨技)	30,000	30,000	0
	生涯教育研修	700,000	600,000	100,000
	調査研究費	30,000	30,000	0
	予防・啓発事業(ふくしまつり)	250,000	260,000	-10,000
	精度管理事業	200,000	300,000	-100,000
	糖尿病・CKD関連	50,000	220,000	-170,000
	全国検査と健康展	500,000	500,000	0
	宮臨技 会誌発行	500,000	360,000	140,000
管理費支出		2,835,500	2,626,000	209,500
	給与手当	740,000	720,000	20,000
	会議費	200,000	170,000	30,000
	旅費交通費	500,000	450,000	50,000
	通信運搬費	250,000	250,000	0
	消耗什器備品	20,000	20,000	0
	消耗品費	150,000	50,000	100,000
	修繕費	10,000	20,000	-10,000
	交際費	50,000	54,000	-4,000
	光熱水料費	80,000	80,000	0
	事務所管理費	301,200	301,200	0
	保険料	33,000	31,000	2,000
	慶弔費	80,000	80,000	0
	租税公課	75,000	75,000	0
	支払報酬	200,000	220,000	-20,000
	雑支出	146,300	104,800	41,500
事業活動支出		5,585,500	5,416,000	169,500
事業活動収支差額(A)		0	0	0

投資活動収支の部

(1)収入の部

投資活動収入		0	0
投資活動収入計	0	0	0

(2)支出の部

投資活動支出	0	0	0
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額(B)	0	0	0

次期繰越収支差額

当期収支差額(A)+(B)	0		0
前期繰越収支差額	5,585,465		
次期繰越収支差額	5,585,465		